



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月2日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社雪国まいたけ

コード番号 1378 URL <http://www.maitake.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 大平 喜信

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼執行役員管理本部長

(氏名) 吉川 博志

TEL 025-778-0111

四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	5,472	5.0	△808	—	△955	—	△614	—
25年3月期第1四半期	5,210	4.2	△1,207	—	△1,416	—	△851	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 △504百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 △820百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	△17.24	—
25年3月期第1四半期	△23.91	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	38,962	1,737	4.3
25年3月期	39,495	2,243	5.5

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 1,681百万円 25年3月期 2,185百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,300	8.0	△900	—	△1,300	—	△900	—	△25.26
通期	29,000	9.4	1,600	—	800	—	1,000	—	28.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	38,890,375 株	25年3月期	38,890,375 株
26年3月期1Q	3,259,665 株	25年3月期	3,259,493 株
26年3月期1Q	35,630,758 株	25年3月期1Q	35,630,918 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新たな経済・金融政策への期待から円安や株高が進行し、個人消費や企業業績の一部に持ち直しの動きが見られたものの、実体経済の改善には至っておらず、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況の中、当社グループは、平成25年2月8日に発表いたしました中期経営計画の初年度にあたり、まいたけ・えりんぎ・ぶなしめじの茸3品の品質改善と安定供給を最重点課題として取り組んでまいりました。また、商品構成の見直し、原材料の調達コストの削減、生産効率の向上、物流費の削減を中心とした経営体質の改善に取り組んでおります。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は54億72百万円（前年同四半期比5.0%増）、営業損失は8億8百万円（前年同四半期は12億7百万円の損失）、経常損失は9億55百万円（前年同四半期は14億16百万円の損失）、四半期純損失は6億14百万円（前年同四半期は8億51百万円の損失）となりました。

セグメントの状況は次のとおりであります。

セグメント				連結売上高 (百万円)	前年同四半期比 (%)
			まいたけ	1,655	107.3
			えりんぎ	680	96.0
			ぶなしめじ	1,161	116.6
			その他生茸	153	93.7
		生茸計	3,649	107.0	
		加工食品	179	128.4	
		茸計	3,829	107.9	
		もやし・カット野菜	1,102	93.3	
			その他食品	369	133.4
			その他	171	84.9
		その他計	541	113.0	
合計				5,472	105.0

①茸

国内の生茸の販売は、個人消費の低迷により、販売環境は厳しい環境の中で推移しておりますが、昨年の大幅な販売単価下落から単価の持ち直し傾向が見られました。また、まいたけは機能性面（ダイエット効果）のマスメディア報道により需要が喚起され、ぶなしめじにおいても今年2月に発売いたしました「雪国しめじ恵み」の販売が好調に推移いたしました。

以上により、茸の売上高は38億29百万円（前年同四半期比7.9%増）となりました。

②もやし・カット野菜

もやし・カット野菜の販売は、春先の野菜豊作による野菜単価の下落影響により、販売量は伸び悩み、もやし・カット野菜の売上高は11億2百万円（前年同四半期比6.7%減）となりました。

③その他

その他食品において納豆の受託生産拡大等もあり、その他計の売上高は5億41百万円（前年同四半期比13.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ5億32百万円減少し、389億62百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて3億45百万円減少し、83億83百万円となりました。これは主に、現金及び預金が5億30百万円、受取手形及び売掛金が3億68百万円減少し、繰延税金資産が3億69百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1億83百万円減少し、305億67百万円となりました。これは主に、建物及び構築物が1億15百万円減少したこと等によるものであります。

負債の部では、流動負債が前連結会計年度末に比べて3億14百万円増加し、202億12百万円となりました。これは主に、短期借入金が8億19百万円増加し、支払手形及び買掛金が2億41百万円、流動負債（その他）に含まれる未払金が1億96百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて3億41百万円減少し、170億13百万円となりました。これは主に、社債が2億87百万円、固定負債（その他）に含まれる長期未払金が1億9百万円減少したこと等によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比べて5億6百万円減少し、17億37百万円となりました。これは主に、利益剰余金が6億14百万円減少したこと等によるものであります。

(キャッシュ・フローについて)

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前年同四半期末と比較して3億34百万円減少し、9億70百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

当第1四半期連結累計期間における営業活動による資金の支出は7億15百万円（前年同四半期比23.8%増）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純損失9億57百万円の計上、減価償却費及びその他の償却費5億30百万円、売上債権の減少額3億72百万円、仕入債務の減少額3億65百万円等によるものであります。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

当第1四半期連結累計期間における投資活動による資金の支出は35百万円（前年同四半期比96.5%減）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出1億89百万円、その他に含まれる定期預金の払戻による収入1億65百万円等によるものであります。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

当第1四半期連結累計期間における財務活動による資金の収入は3億28百万円（前年同四半期比81.0%減）となりました。これは主に、短期借入金の純増加額5億50百万円、長期借入れによる収入16億円、長期借入金の返済による支出11億90百万円、社債の償還による支出4億12百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想の修正につきましては、本日（平成25年8月2日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
(税金費用の計算)

税金費用については、「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」第19項の規定により、「中間財務諸表等における税効果会計に関する実務指針」第12項（法定実効税率を使用する方法）に準じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,254	1,723
受取手形及び売掛金	2,256	1,887
商品及び製品	1,169	1,127
仕掛品	1,650	1,756
原材料及び貯蔵品	704	691
繰延税金資産	103	473
その他	589	723
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	8,728	8,383
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	12,504	12,388
土地	7,929	7,932
その他(純額)	7,464	7,432
有形固定資産合計	27,898	27,754
無形固定資産	465	474
投資その他の資産		
その他	2,437	2,388
貸倒引当金	△50	△50
投資その他の資産合計	2,387	2,338
固定資産合計	30,751	30,567
繰延資産	15	11
資産合計	39,495	38,962
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,171	930
短期借入金	13,599	14,418
未払法人税等	121	49
引当金	11	153
その他	4,993	4,660
流動負債合計	19,897	20,212
固定負債		
社債	2,115	1,828
長期借入金	13,494	13,664
退職給付引当金	82	59
その他	1,662	1,460
固定負債合計	17,354	17,013
負債合計	37,252	37,225

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,605	1,605
資本剰余金	2,262	2,262
利益剰余金	△138	△752
自己株式	△1,514	△1,514
株主資本合計	2,214	1,600
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4	△2
繰延ヘッジ損益	△0	19
為替換算調整勘定	△34	63
その他の包括利益累計額合計	△29	80
新株予約権	56	53
少数株主持分	1	2
純資産合計	2,243	1,737
負債純資産合計	39,495	38,962

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位: 百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
売上高	5,210	5,472
売上原価	4,718	4,572
売上総利益	492	900
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費及び販売促進費	149	121
運賃	604	617
報酬及び給料手当	359	323
賞与引当金繰入額	6	22
役員退職慰労引当金繰入額	7	—
その他	572	624
販売費及び一般管理費合計	1,699	1,708
営業損失(△)	△1,207	△808
営業外収益		
受取利息	0	0
デリバティブ収益	4	38
固定資産賃貸料	19	25
為替差益	—	57
その他	16	40
営業外収益合計	40	163
営業外費用		
支払利息	165	173
その他	84	137
営業外費用合計	250	311
経常損失(△)	△1,416	△955
特別利益		
新株予約権戻入益	0	2
固定資産売却益	0	—
特別利益合計	0	2
特別損失		
固定資産除却損	2	3
固定資産売却損	0	0
特別損失合計	2	4
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,419	△957
法人税等	△567	△343
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△851	△614
少数株主利益	0	0
四半期純損失(△)	△851	△614

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△851	△614
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9	△7
繰延ヘッジ損益	△50	20
為替換算調整勘定	90	97
その他の包括利益合計	30	109
四半期包括利益	△820	△504
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△821	△503
少数株主に係る四半期包括利益	0	△0

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,419	△957
減価償却費及びその他の償却費	442	530
賞与引当金の増減額(△は減少)	△147	142
支払利息	165	173
売上債権の増減額(△は増加)	811	372
たな卸資産の増減額(△は増加)	△158	△37
仕入債務の増減額(△は減少)	△25	△365
その他	△30	△348
小計	△361	△489
利息の支払額	△153	△160
法人税等の支払額	△34	△66
その他の支出	△28	0
営業活動によるキャッシュ・フロー	△577	△715
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△988	△189
その他	△22	154
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,010	△35
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	3,515	550
長期借入れによる収入	40	1,600
長期借入金の返済による支出	△1,148	△1,190
社債の償還による支出	△407	△412
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△91	△0
その他	△180	△219
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,726	328
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	13
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	138	△409
現金及び現金同等物の期首残高	1,165	1,379
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,304	970

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。